



## 熊本市 感染症発生動向調査 速報

今週は◆手足口病と◆流行性角結膜炎（はやり目）が2倍以上。◆感染性胃腸炎と◆A群溶血性レンサ球菌咽頭炎も先週より増加中です。こまめに流水による手洗いを心掛けましょう。

### ●手足口病について

◆**どんな病気?** コクサッキーウイルスをはじめとする、エンテロウイルスの感染によって、口の中や、手足などに小さな水ぶくれ（水疱）ができる感染症です。発生の9割が、5歳以下の乳幼児です。

・**症状**……※口の中、手のひら、指、足の裏などに2～3mmほどの水疱性発疹が出ます。この水疱は、かゆみがなく、痂皮（かさぶた）を作らずに治るのが特徴です。発熱を伴うこともあります。38℃以下の場合がほとんどです。潜伏期間は3～5日程度です。※近年、口の中の水疱性発疹が確認出来ない症例もあります。

・**感染経路**…感染者のくしゃみのしぶきや鼻水、水疱、便の中に含まれるウイルスが、手などを介して口や鼻の中に運ばれることによって感染します。症状がなくなったあとも、2～4週間は便の中にウイルスが排泄されます。

・**流行期**……夏（7月下旬ごろ）にピークを迎えますが、秋から冬にかけても少し発生がみられます。

◆**かかったらどうすればいいの?** ほとんどの場合、特別な治療は必要なく自然に治りますが、まれに髄膜炎や脳炎を合併することがあります。元気がなくぐったりしていたり、頭痛や嘔吐、高熱、2日以上発熱があるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。口の中を痛がって、水分や食事がとれなくなることがあります。薄味でやわらかいもの、白湯やスポーツ飲料などをこまめにとらせ、脱水にならないようにすることが大切です。

◆**予防法は?** 手洗いが基本です。特に感染者の排便後の手洗いが重要です。

感染している子どものおむつを取り替えたり、鼻をとったりした後は、しっかり手を洗いましょう。



### ●流行性角結膜炎（はやり目）について

◆**どんな病気?** 非常に感染力の強い、アデノウイルスによる感染症です。

感染してから2週間程度は感染力があるとされています。タオルや洗面器、点眼薬など、目やにや涙が付着する可能性のあるものは個別にし、使いまわしは避けましょう。

・**症状**……結膜の充血、まぶたの浮腫、目やに、涙、眼痛、耳の前のリンパ節の腫れや痛みが起こります。最初は片目のみの発症が多いですが、感染力が強いため、もう片方も感染する場合があります。新生児や乳幼児では、細菌の混合感染で角膜穿孔を起こすことがありますので注意が必要です。

・**流行期**……どの季節でもみられますが、8月を中心として夏場に多い傾向があります。

期 間		平成30年 19週		平成30年 20週	
		5/7～5/13		5/14～5/20（最新）	
疾患名 <small>（百日咳は平成30年1月1日より全数報告へ変更になりました）</small>	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		16	0.64	3	0.12
RSウイルス感染症		1	0.06	2	0.13
咽頭結膜熱（プール熱）		8	0.50	12	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		39	2.44	42	2.63
感染性胃腸炎		117	7.31	129	8.06
水痘（みずぼうそう）		10	0.63	14	0.88
手足口病		33	2.06	68	4.25
伝染性紅斑（りんご病）		1	0.06	0	0.00
突発性発しん		14	0.88	18	1.13
ヘルパンギーナ		2	0.13	1	0.06
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）		1	0.06	2	0.13
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎（はやり目）		4	0.80	14	2.80
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎（オウム病を除く）		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）		2	0.40	4	0.80